

平成二十六年十二月の作品（十二月十二日（金））

於 文京シビックセンター 5階D会議室

それぞれに手帳とペンや漱石忌 （一江）

湯豆腐や母の口癖真似てみる （隆治）

あの窓の明かりは我が家冬の暮 （正雄）

寒波にもめげず爺婆牌にぎる （貴美）

古希祝姉妹のくれしコートかな （奉男）

凍てし夜の時の過ぎゆく写経かな （前歩）

凍て水や髭の剃り味鈍くして （孝昭）

LEDきらめく窓辺クリスマス （平六）

凍み豆腐かつて信濃の風物詩 （正佳）